

平成30年

# ホタテガイ浮遊幼生調査結果 (No.1)

宗谷地区水産技術普及指導所枝幸支所

1回目 (4月19日) の調査結果をお知らせします。

■浮遊幼生の出現状況

3地点の平均で1.8個体/トン、サイズは160~180 $\mu$ mが出現。

■水温 (中地点水深10m)

• 5.7 $^{\circ}$ C (平年若干高め)

※水温範囲は5.8~8.0 $^{\circ}$ Cで地点や深度により差がありました。

■今後の見通しなど

昨年より一週間ほど早く調査を行いました。現在の状況は、出現数が少なくサイズも小型です。日本海で行われている産卵母貝の調査では産卵中で、小型のラーバが出現しています。

■次回調査

4月25日 (水) に第2回目の浮遊幼生調査を予定しています。

## 浮遊幼生出現状況 乙忠部沖(水深20・25・30m定点)

(口径24cm垂直曳き)

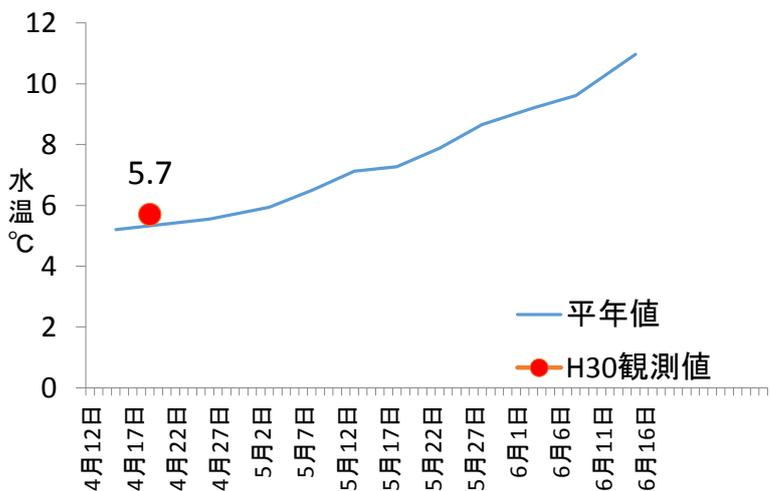
月日	4月19日																	
	殻長 $\mu$	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	
小型幼生	140																	
	150																	
	160	1.1			0.4													
	170	2.2			0.7													
	180	1.1	0.9		0.7													
大型幼生	190																	
	200																	
	210																	
	220																	
	230																	
付着サイズ	240																	
	250																	
	260																	
	270																	
	280																	
	290																	
	300																	
ホタテガイ計	4.4	0.9	0.0	1.8														
その他二枚貝	35.4	13.3	2.9	17.2														

\* 数字は全て海水1トン当たりに換算した数値です。

## 平成30年 水温 $^{\circ}$ C

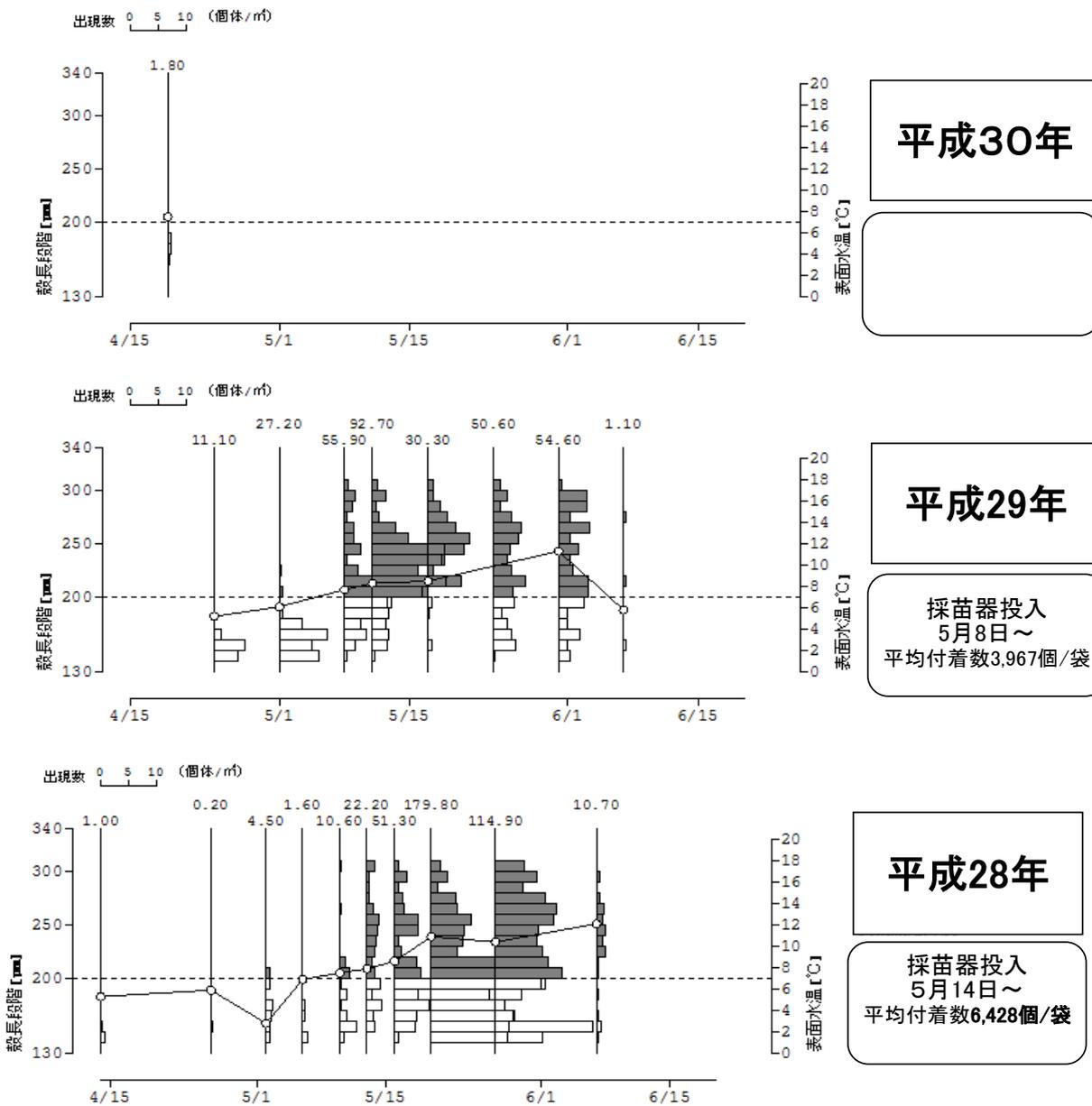
調査定点	4/19				
水深20m (陸)	0m	8.8			
	5	6.0			
	10	5.8			
	15	5.8			
	20	5.8			
水深25m (中)	0m	7.5			
	5	5.8			
	10	5.7			
	15	5.7			
	20	5.7			
水深30m (沖)	25	5.7			
	0m	8.0			
	5	5.8			
	10	5.7			
	15	5.7			
	20	5.7			

## 乙忠部沖水深25m (中) 地点 水深10mの



# ●殻長組成の推移

※出現数は3地点の平均値、表面水温は25m(中)地点の表層水温



## 他地区の情報

### 成熟度調査

- 4/18増毛: 14.5(産卵中)
- 4/16臼谷: 23.0(下降し横ばい)

### 浮遊幼生調査

- 4/18増毛 浮遊幼生出現数4.9個体/トン サイズ130～150μm
- 4/17小樽 浮遊幼生出現数20.1個体/トン サイズ120～180μm
- 4/16鬼鹿 浮遊幼生出現数5.6個体/トン サイズ170、130～150μm
- 4/16臼谷 浮遊幼生出現数 0個体/トン
- 4/16苫前 浮遊幼生出現数1.1個体/トン(中のみ) サイズ130、180～200μm